

受講者募集中

図書館読み聞かせボランティア

養成講座 全3回

未経験者大歓迎！受講後には、素敵な読み聞かせボランティアさんになれます！

【1回目】10月17日（土）または11月14日（土）

【2回目】12月12日（土）または1月23日（土）

【3回目】2～3月のご希望の土曜日

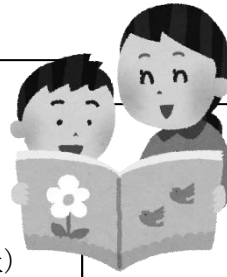
*詳細は図書館本館へお問い合わせください

【対象】可見市または、近隣市町村に在住・在勤・在学の方で、図書館読み聞かせボランティアとして活躍していただける方

【場所】図書館本館 3階和室または会議室

【定員】4人×2グループ（先着8人）

【締め切り】10月16日（金）



たかぎとしこさんのわらべうた 3回連続講座（親子向け）

親子のふれあいに、わらべうたを取り入れてみませんか。

【秋の部】9月23日（水）

【秋～冬の部】11月11日（水）

【冬の部】1月13日（水）

【時間】10:15～11:00（受付10:00から）

【定員】乳幼児と保護者8組

【場所】図書館本館 3階学習室

※感染症拡大防止のため、参加者（親子一組）ごとに間隔をあけて座っていただきます。乳幼児以外の方はマスクの着用をお願いします。

【申込み・問合せ先】本館窓口または電話（0574-62-5120）

職員のおすすめ《この書き手に注目！》

乙一

（おついち 1978年福岡県生まれ）

17歳の時に『夏と花火と私の死体』で第6回ジャンプ小説・ノンフィクション大賞を受賞しデビュー。『GOTH リストカット事件』（角川書店）で第3回本格ミステリ大賞を受賞。

私がお薦めする本は『暗いところで待ち合わせ』（幻冬舎）です。

視力を失い、独り静かに暮すミチル。職場の人間関係に悩み、さらには殺人事件の容疑者となってしまったアキヒロ。犯人として追われるアキヒロは、ミチルの家へ逃げ込み、居間の隅にうずくまる。他人の気配に怯えるミチルは、身を守るため、知らないふりをしようと決める。奇妙な同棲生活が始まる。

気づかない風を装いながらも、奇妙な同居人を気遣うミチル。気づかれてはいけないけれども、ミチルを手助けしてしまうアキヒロ。不器用な二人がお互いを思いやる様子にハラハラしながらもほっこりします。ミステリーでもあり、若い二人の成長ストーリーでもあります。ミステリー好きな方はもちろん、主人公と同じ若い世代の方にもおすすめの一冊です。

（本館 篠田）

澤田 瞳子

（さわだ とうこ 1977年京都府生まれ）

2010年『孤鷹の天』で小説家デビュー。『満つる月の如し』（徳間書店）で第2回本屋が選ぶ時代小説大賞、第32回新田次郎文学賞受賞。他に『腐れ梅』（集英社）、『秋萩の散る』（徳間書店）など著書多数。

今回紹介するのは『火定』（PHP研究所）です。

天平の頃。寧楽の都の施薬院に高熱と発疹の出た病人が運び込まれ、同じ症状の患者が数多くやってきます。その病は天然痘でした。医者たちは一人でも多くの命を救おうと奔走します。やがて疫病は身分の分け隔てなく宮中の要人にまで襲い掛かります。懸命に治療を施す医者、自己犠牲して患者に寄り添う者、都から逃げ出す者、この機に乗じて金儲けを企む者など、多くの人間模様が描かれます。

そして恐れ戦く市中の人々は怪しげな宗教にすがり、何ら罪のない人々を迫害し、都は地獄絵図と化します。果たして人々はどう生き抜くのでしょうか？疫病を前に人はいかに無力であるか？時代は違っても感じざるをえません。

コロナ禍の今、時代考証もきちんとされた歴史学者の小説を手にとってみませんか？

（帷子分館 濱口）

あたらしく入った本

分類	書名	著者名	出版者名
歴史・伝記・地理			
210.0/ハ/	有職文様図鑑 平安時代以来の朝廷・公家社会における衣食住の決まりごと「有職故実」に則って、衣類や調度品などに用いられた「有職文様」。皇族の衣装や調度品、絵巻などの写真とともに、さまざまな有職文様を解説する。	八條忠基／著	平凡社
210.7/ハ/	靖国神社の緑の隊長 戦後ひたすらに、自分のやりかたで責任をとりつづけた末端の部隊長がいた…。旧帝国陸海軍の将校や兵士の体験談を、作家・半藤一利が綴る。月刊『文藝春秋』に掲載した表題作ほか、「南の島に雪を降らせた男」など全8編収録。	半藤一利／著	幻冬舎
281.0/ク/	サムライ留学生の恋 ドイツ、イギリス、アメリカ。留学した異国の地で恋に落ちた明治時代の日本男児たちは、異文化の壁をどう乗り越えたのか？ 青木周蔵、川田龍吉、新渡戸稲造など9名を取り上げ、彼らの恋愛とその結末を紹介する。	熊田忠雄／著	集英社インターナショナル
289.3/フ/1	黒い雨に撃たれて 上・下 ワシントン州シアトルで、広島出身の両親のあいだに生まれたハリーは、父の死後、広島に移住するが、日本に馴染めず、1938年に帰米。ところが、アジア太平洋戦争勃発に伴い、強制収容所に収監され…。	パメラ・ロトナー・サカモト／著	慶應義塾大学出版会
290/チ/	地球の自然と環境大百科 地球の形成から地理、地質学、天気、気候、生態系までを網羅し、640点以上の美しい写真・図版・地図で解説。地球46億年の歴史と活動の仕組み、直面する環境問題がわかる。	DK社／編著	原書房
社会			
334.4/オ/	チョンキンマンションのボスは知っている 一攫千金を夢見て香港に集まるタンザニア人。彼らのセーフティネット、信用システム、シェア経済とは？ 既存の制度に期待しない人々の生き様と経済のしくみを読み解く。	小川さやか／著	春秋社
338.1/ム/	村上世彰、高校生に投資を教える。 村上世彰が資金を提供して、高校生44名が8か月間投資を行った。彼らに語った、投資のタイミング、投資家に求められる条件、そして、お金の本質とは。講義内容に質疑応答を加え、高校生のレポートも収録する。	村上世彰／著	KADOKAWA
366.2/タ/	21世紀の新しい職業図鑑 AI時代にはなくなる仕事以上に新しい仕事生まれ、それらが花形職業になる。プログラマー(eスポーツ)、ユーチューバー、Webライター、データサイエンティストなど、AIに負けない45の職業を紹介する。	武井一巳／著	秀和システム
379.9/オ/	こわい顔じゃ伝わらないわよ 子育てのなかで生まれてくる様々な問題に、尾木ママが優しく具体的な解決策を語る。「尾木ママ誕生秘話」や尾木ママを育んだ母親や人々との関わりなど、著者のバックグラウンドも紹介。	尾木直樹／著	新日本出版社
388.1/ト/	妖しい戦国 織田信長、明智光秀ら有名武将にまつわる怪談から、京の都に出没する化け物、城に起こる怪奇現象、町衆が恐れた祟りのウワサまで、乱世を生き抜いた人々が出逢った怪奇の数々をまとめる。	東郷隆／著	出版芸術社
自然科学			
404/ド/	さらば、神よ 神さまはあまりにたくさんいて、とても気ままで、実際のところどんな仕事してるのかもよく分からない。世界を前進させてきたのは神ではなく、いつも科学だっただろう？ 脱宗教と科学への信頼の書。	リチャード・ドーキンス／著	早川書房
447.3/マ/	宇宙岩石入門 宇宙探査の時代。宇宙からの石(隕石)、そして隕石を人為的に入手するサンプルリターン計画について、宇宙物質科学の観点から解説。太陽系の起源や、鉱物学・地球科学の基礎なども説明する。	牧嶋昭夫／著	朝倉書店

490.1/ニ/	だから、もう眠らせてほしい	西智弘／著	晶文社	安楽死を願った2人の若き患者と過ごし、そして別れたある夏に何が起こったか。緩和ケア医が全身で患者と向き合い、懸命に言葉を交わし合った「生命」の記録。事実をもとにした物語。宮下洋一、松本俊彦らとの対談も収録。
493.9/フ/	ゴールデンエイジ 9歳から12歳のための食事術	福島咲子／著	ダイヤモンド・ビッグ社	「ゴールデンエイジ」と呼ばれる9～12歳の子どもたちに必要な栄養素だけでなく、栄養価の上がる食材の組合せや、吸収率が高まるタイミングなど、具体的な食べ方も紹介。献立やレシピも収録。
技術・家政				
517.2/タ/	治水の名言	竹林征三／著	鹿島出版会	治水の歴史は人類文明の歴史である。古来より、先人は洪水に対し命をかけた労苦の連続で、その過程で名言が生まれてきた。明治以降の近代日本の治水史と、先人が遺した治水の名言や知恵を読み物として紹介する。
588.6/シ/	知っておいしい調味料事典	鈴木裕貴／監修	実業之日本社	さっそく料理に使いたくなる! 少量で素材の味を引き立てる塩、健康食品としても人気の酢、長い歴史を持つ発酵食品の醬など、国内外126種類の調味料の知識を写真とともに紹介する。
芸術・スポーツ				
726.5/ス/	スズキコージの大魔法画集	スズキコージ／著	平凡社	2007年刊「スズキコージズキンの大魔法画集」にライブ・ペインティングによる大型絵画の新作を増補。絵本界の奇才の主要作品290点を網羅した、ファン必携の一冊。
767.8/ゴ/	都道府県別ご当地ソング大百科	合田道人／著	全音楽譜出版社	大自然の歌が好きな北海道民、流行に敏感な神奈川県民…。都道府県別のご当地ソングを、県民性なども加味しながら、ランキング形式で紹介。全国の音楽にまつわる名所や都道府県データ、主な方言なども掲載する。
日本文学—小説				
913.6/アソ/	トツ!	麻生幾／著	幻冬舎	原宿駅周辺で銃乱射事案が発生。多くの死傷者が出たが、警視庁特殊部隊SAT制圧班(通称トツ)が緊急出動し、犯人を制圧した。しかし、班長の南條は、ある被害者女性が遺した謎の言葉が頭から離れず…。クライムサスペンス。
913.6/オン/	スキマワラシ	恩田陸／著	集英社	古道具屋を営む兄・太郎と、物に秘められた“記憶”が見える弟・散多。ある日、ふたりはビルの解体現場に現れる少女の都市伝説を耳にするが…。ファンタジックミステリー。
913.6/カイ/	コロナ黙示録	海堂尊／著	宝島社	新型コロナウイルスの襲来により、大混乱に陥った日本。雪見市救命救急センターでクラスターが発生し、速水晃一センター長らはその対応に追われる。一方、東城大学医学部付属病院でクルーズ船感染者を引き受けることになり…。
913.6/カノ/	二百十番館にようこそ	加納朋子／著	文藝春秋	ネットゲ廃人で自宅警備員の俺は、親に追放されるように離島での暮らしを始める。金銭面の不安解消のためにネット仲間を集めてシェアハウスを営むうちに、人生が少しずつ広がってゆき…。
913.6/カワ/	二重拘束のアリア	川瀬七緒／著	小学館	国際指名手配のテロリストを追い詰め、ルワンダ政府から1億円の報奨金を手に入れた藪下、淳太郎、一花は、日本初の刑事事件専門調査会社を立ち上げた。早速扉を叩いたのは、3年半前に起きた「夫婦相討ち事件」の遺族で…。
913.6/スズ/	光秀の選択	鈴木輝一郎／著	毎日新聞出版	織田につくか、足利将軍につくか。自由か、安定か。熟練武将・明智光秀は人生の岐路に、どう動き、何を守ろうとしたのか。足利義昭上洛(1568)から榎島城の戦い(1573)までを描く戦国小説。
913.6/タカ/	首里の馬	高山羽根子／著	新潮社	中学生の頃から沖縄の郷土資料館の資料整理を手伝う未名子は、世界の果ての遠く隔たった場所にいる人たちにオンライン通話でクイズを出題するオペレーター。ある台風の夜、庭に迷いこんできたのは…。第163回芥川賞受賞作。

913.6/ミズ/4	夢をかなえるゾウ 4	水野敬也／著	文響社
	突然、医者に余命宣告をされ、途方に暮れる主人公のもとにガネーシャ降臨！余命限りある中、人は夢をかなえることはできるのか？笑って学べる成功小説、第4弾。		
913.6/ムラ/	一人称単数	村上春樹／著	文藝春秋
	世界は流れていく。物語が光景をとどめる。表題作ほか「石のまくらに」「チャーリー・パーカー・プレイズ・ボサノヴァ」など8作を収録した短篇小説集。『文學界』掲載に書き下ろしを加え単行本化。		
913.6/モチ/	哄(わら)う北斎	望月諒子／著	光文社
	クリムトの「婦人の肖像」を評判の悪い美術商・吉崎が入手した。彼のバックには美術集団「朱鷺の会」がいる。密かに買い戻されているフェノロサのコレクションに北斎の肉筆画が存在し、それを朱鷺の会が継承していると噂が…。		
913.6/ヤズ/	純喫茶パオーン	椰月美智子／[著]	角川春樹事務所
	創業約50年の「純喫茶パオーン」。その店主の孫である「ぼく」が、小学5年・中学1年・大学1年の頃にそれぞれ出会った不思議な事件と温かな日々を描く。		

日本文学—エッセイ

914.6/イツ/	漂流者の生きかた	五木寛之／著	東京書籍
	見えない時代をどう生きるのか？鬱の時代、家族の死における無力と慈悲、漂流者の覚悟…。現実の切実な問いに五木寛之と姜尚中がともに向き合い、生き方を模索した対話集。		
914.6/ナン/	ほんとうのリーダーのみつけかた	梨木香歩／著	岩波書店
	みんなと同じでなくてはいけないという圧力が強くなっているなかで、いちばん耳を傾けるべき存在とは。困難な時代を生き延びるために、今考えたいことをまとめる。2015年4月の講演録と『図書』掲載を書籍化。		

本館 1 階 展 示 の ご 案 内

■ 8 / 29 (土) ~ 9 / 24 (木) ■

命を守る図書展

(自殺予防週間9月10日~16日)

日本では自殺によって多くの尊い命が失われています。自殺予防、うつ病、命の大切さに関するパネルや図書を展示します。

■ 9 / 26 (土) ~ 10 / 29 (木) ■

認知症になっても

安心して暮らせる社会を展

国際アルツハイマー病協会は、9月を世界アルツハイマー月間とし、認知症の啓もうを行っています。認知症や軽度認知障害(MCI)に関する展示や可児市の取り組みについてご紹介します。

利 用 に 際 し て の お 願 い

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、利用者の皆様へ下記のとおりお願いします。

1. 来館前に自宅などで検温し、体調が悪い場合は来館をやめてください。
2. 入館される方は、マスクの着用と、入口にある入館確認用紙へのご記入をお願いします。
3. 入館時には、手指の消毒をお願いします。
4. カウンター前に数人が並んでいる時は、間隔を開けていただくよう、床の印の位置でお待ちください。
5. 本の返却時には、レシートやふせんなど本の間にはさまっていないか、ご確認のうえ、お返しく下さい。



開館時間 【本館】 平日 10:00~19:00、
土日祝 10:00~17:00
【分館】 全日 9:00~17:00

休館日 毎週月曜日、毎月最終金曜日
9月 7,14,21,25,28日

※ 10月1日~11日までの蔵書点検・システム更新による長期休館の予定は、なくなりました。

スマート
フォン用
サイト



「図書館だより」2020年9月号

発行：可児市立図書館 電話 (0574) 62-5120

資料検索・予約は <http://www.kani-lib.jp/> をどうぞご利用ください。